



病児室だより

令和6年 第4号

さわやかな秋風に高く澄んだ空。心地よく、過ごしやすい季節となりました。昼夜の気温差が大きい季節でもあるので健康面には十分に気をつけていきましょう。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋、楽しみの多い季節を満喫しましょう。

【10月15日は世界手洗いの日です！】

手洗いは、誰もがすぐ出来る衛生の取り組みです。正しい手洗い習慣をつけることはいろいろな病気から「自分を守ること」に繋がります。〈手のひら〉〈つめ〉〈指の付け根〉〈手の甲〉〈指と指の間〉そして忘れがちな〈手首〉をしっかり洗い、健康を守りましょう。ちなみに全ての部位をしっかり洗うには約20秒かかると言われています。



病児保育の日々

8月～9月30日迄に利用して頂いたお友達は9名です。主に手足口病、ウイルス性湿疹、咽頭炎でのご利用でした。

状態により安静を保ちながら過ごし気分の良い時は、幼稚園でのお話をしたり、お歌を歌ったり、絵本や玩具、お絵描き、ままごとをしたりと体調に合わせた過ごし方をしております。また、昼食時にはママの手作り弁当が嬉しくて食欲も出て召し上がる姿も見られました。

<<お知らせ>>

10月4日(金) 10月18日(金) 地域食堂(子ども食堂)です。
詳しくは「たまりば」まで電話ください。TEL 080-3144-3009

今年の予防接種は？



予防接種は、感染してしまうと重症化する可能性のある疾患への対策として行われます。病気にかかる前に「免疫を強めたり」「かかっても重症化しない」ように、個人と社会全体で流行を防ぐ目的があります。これからの季節に流行するインフルエンザ、早めに予防接種の検討を行ないましょう。

【秋に流行しやすい子どもの感染症】

★【RSウイルス感染症】 ★溶血性連鎖球菌感染症(溶連菌感染症)

★【ノロウイルス感染症】 ★マイコプラズマ肺炎

空気が乾燥していると、ウイルスが活発に活動しやすくなりますので適温と適切な湿度を保つ事が必要です。

※ 睡眠や食事をしっかりととり、帰宅後のうがいや手洗いをを行い体調を整えて免疫力を高めましょう！

【手足口病】全国的に増加傾向！

県内9月15日まで乳幼児を中心に夏場に流行する手足口病の患者数は、山形県内で312人、前の週より(15日以前)48人増え4週連続の増加傾向になっています。全国的に感染率は高く山形県では9週連続で警報レベルです。「かからない」「うつさない」ために手洗いやうがいなど基本的な予防、感染対策を徹底しましょう。

NPO法人オープンハウスこんべいとう

病児室 (TEL 29-2301 / 受付 8時30分～17時)

利用時間 8時30分～17時30分

